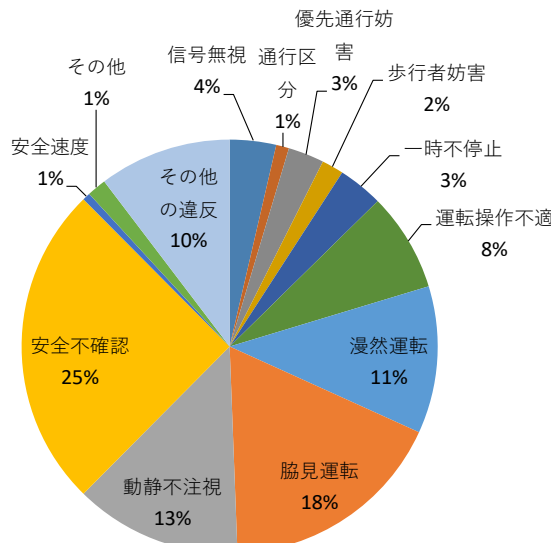


新入社員の事故防止



●フレッシュな新入社員が入社する時期になりました。学生時代にはほとんど運転経験が無く運転に不慣れな場合が多く、ベテランドライバーよりも事故を起こしてしまう可能性があります。



新入社員の交通事故の原因は？

左の円グラフで 20～24 歳の若手ドライバーが起こした交通事故の原因を法令違反別にみると・・・

★周囲の安全確認を怠った『安全不確認』(25%)

★前方から視線を外し、スマホを見たり、他の事に気を取られたりした状態で運転をする『脇見運転』(18%) が最も多い事故原因となっています。

●新入社員の事故は車両の損害や身体の損傷だけではなく、職場に慣れるのに精一杯である新入社員にとって、罪悪感などの精神的負担も大きく、事故が原因で退職や休職をせざるを得ない状況に陥る場合もあるため、未然に防ぐことが重要です。

新入社員の皆さんが事故を起こさないためには！

◇ 10分早めの出発を心がける

- あわてて出発をすると、急ぎの心理に陥り、スピード超過、無理な追越し、信号無視など事故のリスクを高めてしまいます。
- 10分早めの出発を心がけ、時間にゆとりをもった運転を心がけましょう。



◇ 運転中にスマホ・携帯を使用しない

- 使用するときは、車を安全な場所に止めてからにしましょう。
- 使用しないときは機内モード等にして、視界に入らないカバン等に入れておきましょう。

◇ 出発前に周囲の安全を確認する

- 車に乗り込んだら直ぐに発進せず、周囲の安全をしっかりと確認する習慣を身につけましょう。

◇ 運転に慣れるまで添乗指導をしてもらう

- 発進、速度、車間距離、通行区分、ブレーキング、合図、安全確認、交差点通行、徐行、一時停止など、適切に行えるか、ベテランドライバーに添乗してもらい指導してもらいましょう。